

～ 令和7年度の主なトピックス(4月～9月) ～

1 市バスの路線・ダイヤ改正

市バスについて、交通局に蓄積された市電・市バスの乗降データと人流データ、路線沿線の人口データのクロス分析等によって緻密かつ効率的に路線・ダイヤの分析を行う、「バス運行データ分析システム（令和6年度導入）」を活用するとともに、データに基づく事業者からの提案を踏まえながら、効率的効果的な路線・ダイヤへの改正を実施しました。

(1) 改正日

令和7年7月20日（日曜日）

(2) 見直し対象路線と内容等

① 11番線の路線分割

- ・始発から9時（鴨池港発は10時）頃までは「鹿児島中央駅～鹿児島駅前」間を超えての利用が多い状況を踏まえ、従前の運行を維持
- ・9時（10時）以降は、市電や市バスの他路線への乗換えが可能な「鹿児島中央駅～鹿児島駅前」間を挟んで、「鴨池港～鹿児島中央駅」と「鹿児島駅～高齢者福祉センター伊敷」に路線を分割
- ・分割後の双方区間の便数は維持

② 16番線の路線分割

- ・始発から9時、17時から19時の時間帯は従前の運行を維持
- ・9時から17時の時間帯は、利用状況や桜島フェリーとの接続等を考慮し、既存系統（「水族館前～鹿児島中央駅～鴨池港」）の便の半数について、新たな系統（「鹿児島駅～水族館前～鹿児島中央駅～市民文化ホール」）を設定し、現系統と交互に運行
- ・19時以降は、利用状況を考慮し「鹿児島中央駅～鴨池港」間のみの運行

③便数・ダイヤの見直し

（平日） 7路線（1・3・4・5・8・12・18番線）の計22便減

（変更前）274便 → （変更後）252便 ※対象7路線の合計

（土日） 5路線（3・4・5・8・12番線）の計18便減

（変更前）237便 → （変更後）219便 ※対象5路線の合計

(3) 見直しによる効果

実車運行時間で運転士7人分の減に相当する約7%の業務量を削減

2 市営バスパネル展の実施

バスを身近に感じていただくことを目的に、バスの日の制定やバス事業の歴史、交通局所蔵の昔のカラーリングの車両、周遊バス等の写真パネルなどを展示しました。

(1) 概要

- ①開催期間 令和7年9月17日（水）～9月23日（火）
- ②開催場所 天文館図書館（ギャラリー）

(2) 会場の様子



(3) 来場者アンケートの結果

①回答数

63件

（うち0～10歳代10人 20～30歳代12人 40～50歳代21人 60歳代以上20人）

②主な内容等

- ・同様のイベントが少ないこともあってか、「開催ありがとう」「感動した」など、利用者の評価は概ね良好であった。
- ・パネル「デザインの移り変わり」「路線の拡大」や旧型バスの写真を評価する意見が多く寄せられた。
- ・次回開催を希望する意見が複数寄せられた。
- ・旧カラー車両の復刻を望む意見が複数寄せられた。

3 クレジットカードタッチ決済の対象ブランドにマスターカードを追加

令和4年11月に市電、令和6年3月に市バスに導入している運賃クレジットカードタッチ決済の対象ブランドに、マスターカードが追加され、国内の主要ブランドが全て利用可能になりました。(現行ブランド : VISA、JCB、AMEX、Diners、DISCOVER、銀聯、Mastercard)

(1) 概要

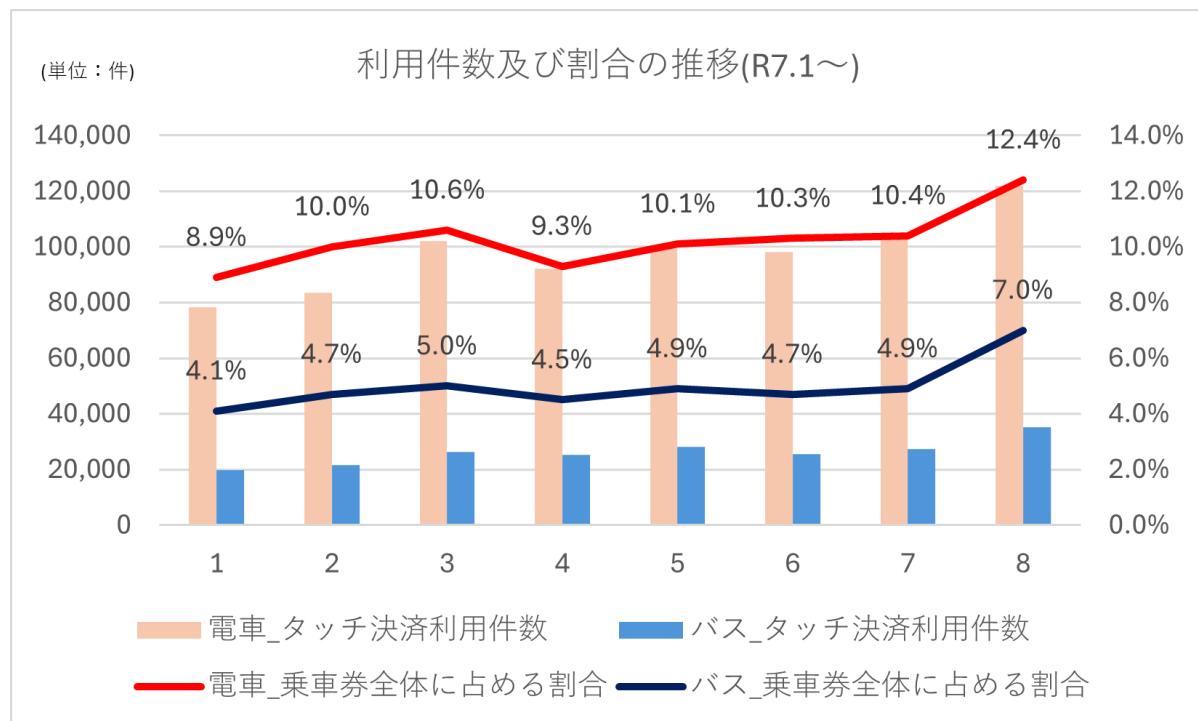
- ① 追加日 令和7年8月1日（金）
- ② 対象路線 市電及び市バス全線（あいばすを除く）

(2) 利用状況 (R7.8)

(単位：件)

| | VISA | JCB | AMEX | Diners | DISCOVER | 銀聯 | Mastercard | 合計 |
|-----|--------|--------|-------|--------|----------|-------|------------|---------|
| 市電 | 84,307 | 26,970 | 4,972 | 132 | 4 | 170 | 5,358 | 121,913 |
| 市バス | 23,242 | 8,289 | 1,243 | 16 | 11 | 97 | 2,387 | 35,285 |
| 割合 | 68.42% | 22.43% | 3.95% | 0.09% | 0.01% | 0.17% | 4.93% | |

(3) 利用状況の推移 (R7.1～R7.8)



4 ICカード乗車券（ラピカ・いわさき ICカード）プレミアムの廃止

平成17年4月のラピカ導入当時から実施してきたプレミアムの付与について、物価高騰や人件費増など交通事業を取り巻く経営環境が大変厳しい中において、同サービスが交通事業者の経営を圧迫している状況を踏まえ、事業者間で協議の上、令和7年9月30日をもって終了しました。（令和7年3月：条例改正議案可決）

(1) プレミアムの廃止日

令和7年10月1日（水） ※9月30日積み増し分までプレミアム付与

(2) 周知広報の開始時期及び内容

①プレスリリース（市政記者クラブへの情報提供）

時 期：令和7年8月1日（金）

提供者：5事業者（鹿児島交通、南国交通、JR九州バス、市船舶局、市交通局）の連名で情報提供

②市民のひろばへの掲載

時 期：「市民のひろば」9月号

提供者：5事業者の連名で掲載

③車内、HP等広告

時 期：令和7年8月1日（金）～令和7年12月31日（水）

提供者：各事業者が個別に対応

※周知文言は各事業者で共通のものを使用。手続等の詳細な内容については、各事業者で個別に対応。

参考：車内広告

ラピカ・いわさきICカードのプレミアム廃止について

平成17年4月のICカード乗車券の導入以来続けてまいりました、ラピカ及びいわさきICカードの積み増し時における「プレミアム」付与のサービスを、令和7年9月30日をもちまして終了させていただきます。

プレミアムの付与につきましては、公共交通のサービス向上と利用促進を図るため、ICカード乗車券の導入と同時に開始したところですが、近年、利用者の減少、運転士不足に加え、物価高騰や人件費増など、交通事業をとりまく経営環境が大変厳しい中において、同サービスが交通事業者の経営を圧迫している状況でございます。

将来に向けて公共交通を持続可能なものとするため、各事業者において経営改善の取組を進める中で、今回、事業者間で協議の上、やむを得ずプレミアムの廃止を判断したところでございます。

引き続き、サービスの維持に努め、皆さまに愛される公共交通を目指してまいりたいと存じますので、ご理解のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

※ラピカ及びいわさきICカードは、引き続き共通乗車券としてご利用いただけます。

※9月30日までに付与されたプレミアムは、10月1日以降もご利用可能です。

※その他、詳しい内容につきましては、各事業者へお問い合わせください。

鹿児島市交通局 099-257-2111